

丹後市民局

ルックルック！

NEWS
R4.12月号

丹後町内の元気やおめでたい情報をお届けする

Tango 元気 news

第35回丹後半島駅伝大会



緊張のスタート前の瞬間@経ヶ岬駐車場

○6区間の部

順位	チーム名
優勝	京丹後市A
準優勝	精華町A
3位	相楽消防

○4区間の部

順位	チーム名
優勝	京田辺市C
準優勝	京中消防
3位	久御山町

○府民参加の部（6区間）

順位	チーム名
優勝	Miyazu Fire
準優勝	宮津市
3位	クアハウス岩滝

11月26日（土）に（一財）京都府市町村職員厚生会が主催する「第35回丹後半島駅伝大会」が約3年ぶりに開催されました。経ヶ岬から丹後小学校までの18.5kmを6区間で競う従来の部門に加え、新たに宇川小学校から丹後小学校までの12.9kmを4区間で競う部門を新設し、総勢28チームが参加しました。

6区間の部では地元「京丹後市Aチーム」が1時間1分19秒と2位に約5分の大差をつけて優勝しました。ランナーへ大きな声援を送っていただき、ありがとうございました。

丹後市民局職員が丹後町を応援する人や魅力的な場所を紹介するコーナー

丹後町な場所

「城嶋公園」



城嶋は橋で繋がる周囲4km、高さ21メートルの小さな島。島全体が自然公園に指定されています。戦国時代当地を支配していた一色氏の家臣「荒川武蔵守知時」の居城があったと伝えられています。
※「丹後旧事記」には、「間人嶋山 荒川武蔵守」とあり、荒川武蔵守は「丹哥府志」に「將軍義輝公及義昭公に仕ふ、後に一色氏に従」とある人物です。

丹後町の人口

	R4.11月末	前月比
0-14歳	400	△1
15-64歳	2,186	△3
65歳-	2,108	△12
計	4,694	△16

○丹後市民局からのお知らせ

12月1日から、会計年度任用職員として丹後市民局に着任した道家美紀です。どうぞよろしくお願いいたします。



一丹後市民局ルックルックNEWSのバックナンバーはこちら

「京都府警察音楽隊演奏会@宇川小学校体育館」

12月10日（土）、宇川連合区長会と下宇川地区公民館の共催により、「京都府警察音楽隊演奏会」が開催されました。寒い中、会場に駆け付けた地元住民など約120人が、京都府警音楽隊の迫力ある演奏や、カラーガード隊の躍動感のある演技に魅了されました。

掲載団体や話題、表紙の写真を大募集！

スポーツ、サークル活動など、皆さんに広く知ってほしいニュースがある団体や個人を募集します。また、表紙の写真を募集します。掲載を希望される方は、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹後市市長公室丹後市民局（TEL0772-69-0714）

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。

丹後町内の地域の動きやトピックスをお届けする

Tango 地域 news

12月14日（水）に宇川わくわく教室と米陸軍経ヶ岬通信所が主催するクリスマスイベントが宇川アクティブライフハウスで開催されました。大人気の「じゃんけん列車」では、「ロック、ペーパー、シザーズ」など英語の掛け声でじゃんけんする場面も。最後はサンタから少し早いクリスマスプレゼントをいただきました。宇川わくわく教室では、令和4年4月から毎月第2水曜日に通信所から米軍関係者を講師に招き、英会話教室「英語で遊ぼう」を開催し、米軍関係者と交流しています。



人気のじゃんけん列車



米軍関係者がサンタに



サンタからのプレゼント



イスではなく座布団とりゲーム

クリスマスイベント@宇川アクティブライフハウス

丹後町内の地域の動きやトピックスをお届けする

Tango 地域 news

米軍関係者が交通安全講習を受講

12月8日（木）に米軍経ヶ岬通信所に勤務する米軍関係者を対象とした交通安全講習会が網野自動車教習所で開催されました。

近畿中部防衛局が主催し、京丹後警察署から講師を招き、雪道の安全運転について講義を受けた後、実際に造雪機で教習所のコース上に雪道を再現し、ブレーキや坂道発進を体験しました。

講義はすべて英語で行われ、参加した米軍関係者約30名は講師の話に集中して耳を傾けていました。



雪道の坂道発進体験



京丹後警察署による講義



狭い道での運転講習



雪道のブレーキ体験

間人・竹野・豊栄地区公民館共催「もちつき大会」を開催



昔ながらのもちつき体験



交通安全普及活動



同志社大学の学生による報告会



木工教室

12月11日（日）に間人・竹野・豊栄地区公民館共催で「もちつき大会」がはしうど荘伝習館で開催されました。約70名が参加し、昔ながらの「うす」と「きね」を使ったもちつき、つきたてのもちを丸める作業を体験しました。

また、もち米を蒸す時間を利用し、同志社大学の学生から間人地区の移住定住促進の取り組み状況の報告や交通安全協会による交通安全普及活動、木製品の製造、販売を行っている奥口陽登さんを講師に招いた木工教室が行われました。

「京丹後市・防犯の日」啓発活動

毎月15日を「京丹後市・防犯の日」と定め、市民の防犯意識を高めることを目的に啓発活動を実施しています。

12月15日（木）に「笑顔あふれる安全安心まちづくり推進委員会」主催で年金受給日に合わせ、振込詐欺等の防止について市内全域で啓発活動を行いました。

丹後町内では、京丹後警察や丹後町区長連絡協議会、京丹後消費生活センターと協力し、京都農業協同組合間人支店が入居している丹後庁舎玄関で啓発活動を行い、来庁者へチラシを配布するとともに注意を呼びかけました。



啓発活動の様子



振込詐欺等の防止を啓発

同志社大学主催でワークショップ「寄ってたかってたいざ」を開催

12月11日（日）に同志社大学プロジェクト科目 京丹後移住促進プロジェクト主催、まるつぽ間人プロジェクト推進協議会共催で、間人の未来を考えるワークショップ「寄ってたかってたいざ」が丹後地域公民館で開催されました。

令和3年度から当プロジェクトに取り組み、間人住民にとって「住み続けたい間人」が、移住者にとって「住んでみたい間人」であることに気づき、10月にウオークラリーを開催し、間人地区の魅力再確認しました。今回のワークショップは、近い未来、10年後の間人の未来を想像し、残したい間人の魅力や、間人地区にとつての理想の移住者像について話し合いました。「住民と移住者が互いに受け入れ合えるまち」、「地域の人が気軽に集まれるカフェを営んでくれる移住者」などグループごとに話し合った結果を発表しました。



理想の移住者像を発表



今回は若い世代も参加

豊栄まちづくり協議会主催「そば打ち体験」を実施



岩木そば部会がそば打ちを披露



必死にそばをこねる



会場の様子



力いっぱいそばを伸ばす

12月18日（日）に豊栄まちづくり協議会主催で「そば打ち体験」が旧豊栄保育所で実施されました。

地元豊栄の岩木そば部会を講師に招き、そば粉への水回しから麺を切るまでのすべての工程を参加者自らがを行い、自分で打ったそばを持ち帰りました。

豊栄まちづくり協議会では、地域の伝統や文化の継承も活動目的の一つとしており、次回の取り組みとして、令和5年1月15日（日）に旧豊栄小学校グラウンドで「どんど焼き」を開催予定です。